

令和5年6月 第1回定例庁議

1 開催日時 令和5年6月2日(金) 午前9時30分～午前10時00分

2 開催場所 4階特別会議室

3 付議事項(第6条)

(1) 指示事項(市長の指示、注意等)

現在丸亀市に大雨・洪水警報が発表されているので、状況に応じた対応をお願いする。また、6月1日(木)より6月議会が始まっており、引き続き議会への丁寧な対応をお願いする。

(2) 審議事項(市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること)

なし

(3) 報告事項(市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること)

なし

4 その他

①企画展「中園孔ニ ソウルメイト」について(産業文化部長)

6月17日(土)～9月18日(月・祝)の間、中園氏としては過去最大規模の個展として実施するので、ぜひ来場いただきたい。

②「プロ野球ウエスタン・リーグ公式戦」の運營業務応援について(市民生活部長)

7月29日(土)、30日(日)の2日間、レクザムボールパーク丸亀にて、阪神タイガース対広島東洋カープのウエスタン・リーグ公式戦が開催されるので、応援職員の派遣をお願いします。

今回からは、前回従事した応援職員の業務改善に係る意見を踏まえ、一人の職員が長時間勤務することがないようにシフトを組むことにしており、応援人員が24名から33名に増員となっている。

庁議終了後、全庁メールで依頼するので、総務担当課で取りまとめのうえ、6月19日(月)までにスポーツ推進課へ回答をお願いします。

・ピクニックデッキの使用は可能か。(市長)

→使用可能か主催者や施設管理者と協議する。現在は内野指定席のみを販売しており、外野は開放しない。

・どのようにシフトを組むのか。(副市長)

→割り振りの詳細は未定であるが、一人の職員が長時間勤務にならないようシフトを組みたいと考えている。

③令和5年度「みんなでまちづくり。市長と語る会」開催について（市長公室長）

コロナの影響で、令和2年度から令和4年度までは書面により実施したが、令和5年度からはこれまでの内容を見直し対面で実施する。

（資料に基づき説明＝市長公室広聴広報課長）

これまでは市政に対する提言をいただく場としていたが、まちづくりの推進につながるような場としたい。実施主体は開催を希望するコミュニティとし、議会のある9月、12月を除いた8月から翌年2月までの原則土、日、祝日を除く日中に実施する。開催内容については2部構成とし、1部はコミュニティによる地域の紹介、2部は総合計画の施策から市が選択したテーマをコミュニティに1つ選んでいただき、事前質問等を提出してもらったうえで、意見交換を行う。

会当日は、市長と地域担当職員のほか、テーマに対する質問内容によっては担当部署の職員の出席が必要なケースもあるので協力をお願いする。

・すでに各コミュニティへの打診や意見聴取をしているか。（副市長）

→打診等はしていないが、コミュニティから懇談会に係る問い合わせがあった際は、見直し後の内容を踏まえた回答をしている。

④定例記者会見の積極的な活用について（市長公室長）

これまでも積極的な活用をお願いしているが、十分ではないと認識している。報道機関により情報発信されることは、情報の信頼性や速報性などが高くなるメリットがあるほか、市長から発表することにより、注力している取組であることをアピールすることができる。各部署においては、漫然と市広報紙やホームページで情報発信するのではなく、定例記者会見で発表する案件かどうか戦略的に検討していただくとともに、会見の積極的な活用をお願いする。会見の相談や案件は、広聴広報課で随時受け付けている。

⑤6月2日(金)の大雨に関する情報提供について（市長公室長）

午前6時33分に大雨警報が発表されたことを受け、水防本部を設置するとともに関係職員が対応しており、午前9時31分には洪水警報も発表されたところである。

また、大雨（土砂災害）警報が発表されたことや、大東川の氾濫水域を超えたことを受け、飯山南・北コミュニティセンターに避難所を開設したほか、土器、飯野、岡田、栗熊、富熊のコミュニティセンターにおいても、避難所開設に向けた準備を担当職員が進めている。引き続き臨機応変な対応が求められてくるので、職員派遣等の協力をお願いする。

⑥チャレンジデー2023の報告とお礼について（市民生活部長）

5月31日(水)に開催されたチャレンジデー2023は、丸亀市の参加率59.0%に対し、対戦相手の神奈川県秦野市は参加率57.1%という結果となり、勝利を収めることができた。協力いただきお礼申し上げます。

・令和5年度でチャレンジデーは終了するのか。（副市長）

→笹川スポーツ財団が主催するチャレンジデーは令和5年度で終了する。スポーツを始めるきっかけをつくるチャレンジデーに替わる新たな取組として、市民活動団

体を中心としたイベントの開催を検討したいと考えている。

⑦丸亀城石垣周辺の無断掘削への対応について（教育部長）

5月24日(水)に丸亀城南側の石垣周辺を無断で掘削する事案が発生した。史跡内を許可なく掘削することは、文化財保護法違反にあたるので、市広報紙や現地での注意喚起などにより周知したい。

・広報7月号に掲載できないのか。(副市長)

→石垣の連載ページに掲載できないか検討している。

⑧Moovi、Gruunの利用促進について（ポートレース事業局次長）

オープン後2週間でMoovi約4,500人、Gruun約8,000人の方に来場いただいているが、平日の利用が少ない状況にある。ポートレース事業局では、保育所の所長会をROKUで行った後に現地視察を行うなどの利用促進を図っている。各部署においても、積極的な利用を検討していただきたい。

・送迎バスの運用状況はどうなっているか。(副市長)

→保育所や幼稚園に限り大型バスの送迎を受け付けており、現時点で本島保育所とはらだこども園から予約をいただいている。

・市内小学3年生を対象に、小学生のうちに一度はMIMOCAに来ていただく取組を検討しており、交通手段として大型バスを使用することは可能か。(市長)

・各部署で取組を実施する際、移動手段の確保がネックとなっている。Moovi、Gruunの利用以外での活用は可能か。(副市長)

→現在、親子遠足での使用を断るなど、慎重に対応している状況ではあるが、市内にバスを走らせてポートレース事業をPRしたいとは考えている。送迎バスの運用は始まったばかりであるため、今後の利用状況などを踏まえ活用の可能性を検討したい。

5 副市長から

生成AIの一つであるChatGPTの活用が話題となっているが、回答には誤った情報が含まれている可能性もあるため、安易に使用することを避ける一方で、上手に活用することも求められている。自治体によっては、職員向けの研修会を行ったり、利活用に向けた検討を始めたりと動きが活発化しているので、各部署においても活用方法の検討をお願いします。

6 教育長から

早朝より大雨警報等が発表されており、修学前から中学校まで休校等の対応を行っているところである。子どもたちの安全を守るためにも引き続き協力をお願いします。

7 モーターボート競走事業管理者から

大雨警報等が発表されているが、本場開催はなく場外発売のみ行っている。

また、6月4日(日)に瀬戸内オーシャンズXプロジェクトの一環として、大東川で大規模清掃イベントを実施する。今回は、大東川の水位を一時的に下げて通常時回収

が困難なごみを海に流出する前に回収する実証を行うこととしており、行政だけではなく淡水組合や漁協組合などが一丸となって取り組む画期的な取組である。職員においても、海ごみ問題に関心を寄せていただきたい。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○
副市長	横田 拓也	○
教育長	末澤 康彦	○
モーターボート 競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	栗山 佳子	○
総務部長	七座 武史	○
健康福祉部長	奥村 登士美	○
市民生活部長	田中 壽紀	○
都市整備部長	伊藤 秀俊	○
産業文化部長	林 裕司	○
ボートレース 事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	窪田 徹也	○
消防長	浪指 孝章	○
議会事務局長	渡辺 研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳田 寛
総務部財政課長	高倉 鋭悟
市長公室広聴広報課長	塩田 佳代

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	真鍋 裕章
市長公室秘書政策課政策マネジメント室長	宇野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大川 智
市長公室秘書政策課主任	安藤 悠子